

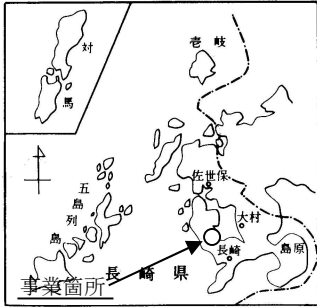
再評価結果（平成31年度事業継続箇所）

担当課：道路局 環境安全・防災課
担当課長名：野田 勝

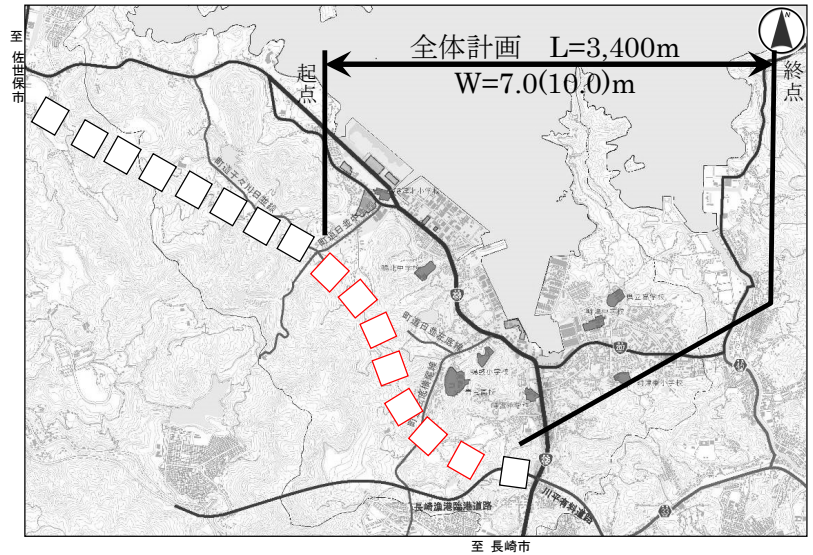
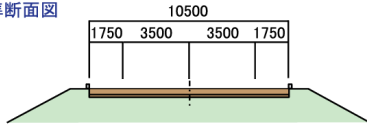
事業名	地域高規格道路 <small>にしそのぎ</small> 西彼杵道路 一般県道奥ノ平時津線 <small>おくのひらとぎつ</small> （時津工区）	事業区分	地方道	事業主体	長崎県
起終点	自：長崎県西彼杵郡時津町日並郷 <small>ながさきけんにしそのぎぐんとぎつちようひなみごう</small> 至：長崎県西彼杵郡時津町野田郷 <small>ながさきけんにしそのぎぐんとぎつちようのだごう</small>	延長	3.4 km		
事業概要	一般県道奥ノ平時津線（時津工区）は、時津町中心部を通過する交通を分散することで、慢性的な交通混雑を緩和するものである。また、「西彼杵道路」の一部を形成し、地域間の交流促進や産業振興・観光振興の活性化に寄与するものである。				
H26年度事業化	H25都市計画決定	H27年度用地着手	H27年度工事着手		
全体事業費	約133億円	事業進捗率	約31%	供用済延長	— km
計画交通量	13,100台/日				
費用対効果分析結果	B/C	総費用 <small>(残事業)/(事業全体)</small>	総便益 <small>(残事業)/(事業全体)</small>	基準年	
	(事業全体) 1.2	73/118億円 〔事業費：72/117億円 維持管理費：0.79/0.79億円〕	147/147億円 〔走行時間短縮便益：138/138億円 走行費用減少便益：5.1/5.1億円 交通事故減少便益：4.0/4.0億円〕	平成30年	
	(残事業) 2.0				
感度分析の結果	残事業（全体事業）について感度分析を実施				
	【全体事業】交通量変動：B/C=1.23~1.25（交通量 ±10%） 事業費変動：B/C=1.14~1.39（事業費 ±10%） 事業期間変動：B/C=1.19~1.30（事業期間±2年）				
	【残事業】B/C=2.00~2.03（交通量 ±10%） B/C=1.84~2.24（事業費 ±10%） B/C=1.97~2.08（事業期間±1年）				
事業の効果等	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎市と佐世保市とのアクセス性の向上（地域間の連絡時間短縮による産業振興及び緊急医療の支援） ・都市内ネットワークの形成（時津町中心部の慢性的な交通渋滞の緩和による産業・観光振興等の活性化） ・緊急・災害時への対応（津波浸水区域の回避に伴う緊急医療の支援） 				
関係する地方公共団体等の意見	「時津町」・「西彼杵道路・長崎南北幹線道路建設促進期成会」より整備促進の要望が行なわれている。				
事業評価監査委員会の意見	長崎県公共事業評価監視委員会において、審議の結果「事業継続」が妥当であると認められた。				
事業採択時より再評価実施時までの周辺環境変化等	特になし。				
事業の進捗状況、残事業の内容等	用地取得率約89%、事業進捗率約31%				
事業の進捗が順調でない理由、今後の事業の見通し等	用地取得率は約9割と進捗が図れており、引き続き用地・工事の進捗を図り、早期供用を目指す。				
施設の構造や工法の変更等	今後も新技術の採用や工法の見直しによる工事コストの縮減等、総コストの縮減に努めていく。				
対応方針	事業継続				
対応方針決定の理由	事業の必要性、重要性は変化なく、費用対効果の投資効果も確保されているため。				

事業概要図

位置図



標準断面図



- ※ 総費用、総便益とその内訳は、各年次の価額を割引率を用いて基準年の価値に換算し累計したもの。
- ※ 総費用と総便益の値は、表示桁数の関係で内訳の合計と一致しないことがある。